

学校目標・経営方針	一人ひとりの心に寄り添った学習活動を通して、基礎的・基本的な知識や技能の定着を図り、自信をもって様々な事柄に意欲的に取り組む態度を養い、社会の中で主体的に生きていくために必要な「生きる力」を育む。
-----------	--

山梨県立特別支援学校うぐいすの杜学園校長 伊藤 太一

本年度の重点目標	基礎学力の定着と学ぶ楽しさを感じることのできる授業の実践
	様々な体験を通して、自分を大切にし、他を思いやる心を育む学習活動の充実
	プラザ内他機関を含めた関係機関との連携推進
	本校についての理解を深めていただくための取組の推進
	病弱教育に関する専門性の向上とセンター的機能の充実
	働き方に対する教職員個々の意識改革

達成度	A	ほぼ達成できた。(8割以上)
	B	概ね達成できた。(6割以上)
	C	不十分である。(4割以上)
	D	達成できなかった。(4割以下)

評価	4	良くできている。
	3	できている。
	2	あまりできていない。
	1	できていない。

自 己 評 価			
本年度の重点目標			
番号	評価項目	具体的方策	方策の評価指標
1	基礎学力の定着と学ぶ楽しさを感じることのできる授業の実践	「やまなしスタンダード」における授業づくりの視点を踏まえ、個別の教育支援計画や個別の指導計画に則った授業改善の取組	校内研究を基にしたPDCAサイクルの実施 デジタルとアナログを融合した授業の実施と改善
2	様々な体験を通して、自分を大切にし、他を思いやる心を育む学習活動の充実	小集団で他者と協力して行う活動や体験的な学習を通して協調性や社会性を育成	児童生徒の実態に合わせた小集団での活動や体験的な活動の計画と実施
3	子どものこころサポートプラザ内他機関を含めた関係機関との連携推進	子ども心理治療センターとのよりよい連携	引き継ぎ書の作成、担当者会議など各種会議の見直しと充実、研修会を通じた相互理解の促進
4	本校についての理解を深めていただくための取組の推進	災害発生時の一時避難所としての役割の確認	一時避難所の運営に関する会議の開催、地元自治会との防災訓練の実施
		外部への積極的な情報発信	HPの更新、学校説明会と研修支援の実施、研修会等での本校の実践発表
5	病弱教育に関する専門性の向上とセンター的機能の充実	本校教職員に対する病弱教育、児童生徒理解、ICT活用等、専門性向上に関するの研修会の実施及び情報提供	各種研修会の計画的な実施とやまなし教員等育成指標の各ステージに応じた研修の受講促進
6	働き方に対する教職員個々の意識改革	会議、業務等の効率化の推進	校務支援システムを活用した業務の効率化 業務分担の平準化

年度末評価(1月1日現在)		
自己評価結果	達成度	成果と次年度への課題・改善策

学校関係者評価	
実施日 (令和7年2月7日)	
評価	意見・要望等

留意点

(1)重点目標と評価項目については、各学校の現状と課題に基づき、実情に合わせて重点化し、設定する。

(2)学校関係者評価については、年度当初に今年度の重点目標の現状と具体的対策を説明し、評価に必要な情報提供を計画的に行う。学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価委員会等を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。